2024年6月25日
中川小桜愛児園

散歩先できれいに色づいたアジサイを見て「きれーい！」とニッコリ！さまざまな花が、子どもたちを笑顔にしてくれています。花といえば、皆様は、緑道の手前にきれいな花壇があるのをご存じでしょうか？公園愛護会の方々が、いつも整備してくださっていて、子どもたちの目を楽しませてくれています。それだけではなく、咲き終わったちゅーりっぷの花びらを快くくださり、子どもたちの色水遊びにも使わせていただきました。その花壇のお花の植え替えが6月3日に行われました。今年は当園からも職員が参加し、一緒にきれいな花壇づくりを行いました。保育園では、買い物体験や中川西小学校おやじの会様からカブトムシのサナギをいただいたり、ハロウィンイベントに参加したりなど、地域の方々にお世話になることがたくさんありますが、お世話になるばかりでなかなかお返しができていませんでした。今後は地域の方と一緒にできることを探しながら、協力して中川の街全体で、一緒に子どもたちの育ちを支えていかれたらと考えています。 何か情報がありましたら、ぜひ教えてくださいね！

お友だちとの関わりに拡がりが出てきたすみれ組さん。発見したことをお友だちに教えたり、自然物を使ってのごっこ遊びでは自然と輪が広がったりしています。友だちの輪だけでなく、遊びにも広がりが見えています。ザリガニ釣りからお部屋の釣り堀に発展したり、いただいた梅の実や散歩先で見つけた赤い実を使ったジュースづくりで、同じ実でもジュースの色が違うことに気づき、「なんでだろう？」と考えたりと、**「遊びは学び」**の言葉どおり**「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」**の力が育っているのを感じます。これからの成長が楽しみですね！

こどもフェスティバルに向けての準備が始まりました。やりたいことを自分たちで決め、力を合わせて楽しみながら作っています。どんなフェスティバルになるのか、当日を楽しみにしてください！

クラスで力を入れていること、盛り上がっていること
などを紹介していきます！

今月はちゅーりっぷぐみ♪

『 色への興味関心 』

「どんな色がすき？」の絵本が好きで、歌うと「あお！」「あか！」などノリノリで答えてくれ、少しずつ色に興味を持ち始めている子どもたち。そこで食紅の色水や絵具のスタンプの遊びを取り入れてみました。赤、青、黄の 3 色の色水を用意し、混ぜると色が変化することに興味を示し、自分でカップの中に何色も入れ、試行錯誤する姿に驚きました。また、テーブルにこぼれた色水をテーブルの下でカップをかまえ、キャッチする様子も見られました。
いろんな「初めてに触れる」を経験することで、想像力、思考力、探究心が刺激されています。子どもたちの「やってみたい！」を受け止め、友だちと一緒に遊ぶ楽しさをたくさん感じてほしいです。

行事予定		
1	月	身体測定（さくら） 避難訓練(地震)
2	火	身体測定（ばら）
3	水	身体測定（すみれ・たんぽぽ）
4	木	身体測定(ちゅーりっぷ)
5	金	
6	土	
7	日	七夕
8	月	
9	火	
10	水	
11	木	
12	金	
13	土	こどもフェスティバル(幼児クラス)
14	日	
15	月	海の日
16	火	こどもフェスティバル(全園児)
17	水	誕生会
18	木	
19	金	
20	土	
21	日	
22	月	
23	火	体操教室(すみれ・たんぽぽ・ばら)
24	水	
25	木	キッズイングリッシュ(さくら・ばら)
26	金	
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	
31	水	

洋服・オムツのリサイクルコーナーを作ります

「おさがりプレゼントコーナー」を作り、使っていただける方に差し上げたいと思います。おうちにサイズアウトした T シャツ・ズボン・オムツがあり、ご協力いただける方は事務所にいる職員までお声掛けください。

＊こどもフェスティバルについて＊

今年度も平日に子どもたちのみで行い、土曜日に保護者の方に観覧いただけるようにします。

7/13（土）幼児クラスの子どもたちと保護者
7/16（火） 子どものみ(全園児)

子どもたちが考えたお店、異年齢で作ったおみこし、さくら組はパーランクを行う予定です。詳しくは後日配信するおたよりをご確認下さい。
※ちゅーりっぷ、たんぽぽ組はお子さま、保護者共に土曜日のこどもフェスティバルの参加はありませんので、ご了承ください。

今月の給食提供について

先日は急な給食変更にご理解いただきありがとうございました。

お迎え時間について

保育でお預かりできる時間は、
就労時間＋通勤時間となります。
ご協力をお願いいたします。

第三者評価について

今年度、第三者評価を受審します。保護者の皆さまへのアンケートを6月26日(水)に配布、7月10日(水)〆切で回収を行います。回収率も園の評価につながりますので、ぜひアンケートにご協力をお願いいたします。

夏にかかりやすい病気

子どもたちの夏風邪と呼ばれる病気は主に 4 種類。ヘルパンギーナ、手足口病、咽頭結膜炎(プール熱)、流行性角結膜炎です。予防には手洗いうがいが効果的、かかってしまったらよく寝て栄養や水分をとりましょう。

また、病院で感染症と分かった段階で園に連絡下さい。

とびひ(伝染性膿痂疹)

とびひとは、皮膚に細菌が感染することで、水ぶくれや厚いかさぶたができる皮膚の病気です。けがをしたり、ひっかいたりした部分から細菌が皮膚に侵入することで発症し、全身に広がっていきます。とびひは接触によってうつる「感染症」です。放置すると知らず知らずのうちに家庭や保育園で感染を広げてしまう恐れがあるため、早めの診断と適切な治療、感染対策が必要になってきます。

ガーゼや包帯で症状のある部分をきちんと処置をして覆っているか、皮膚が乾燥している状態であれば、保育園を休む必要はありません。

症状のある場所をかいてしまった手で他の人と接触してしまうことでうつる危険があります。そのため、水遊びはお休みすることが望ましいです。

とびひの予防法

1. 皮膚を清潔にしておく

毎日シャワーを浴び、皮膚を清潔にしておくことは、皮膚のバリア機能を保つために重要です。特に、皮膚と皮膚が触れやすい場所(ひじの内側や脇の下など)は汗をかきやすく、汚れが溜まりやすいので注意するようにしましょう。肌を清潔にして皮膚のバリア機能を高めておくことは、とびひに限らず、皮膚の感染症全般の予防にもなります。

2. 濡れた状態を避ける

濡れた状態の皮膚はやわらかくなっていて、皮膚が傷つきやすい状態になっているため、細菌が侵入しやすい状態です。水遊びの後やお風呂上がりなどはきちんと水分を拭き取り、汗をかきやすい人は通気性、吸水性が高く乾燥しやすい衣類やシーツを使用しましょう。

3. 爪を短く切る

爪が伸びていると、かいたときに傷を作りやすくなってしまいます。普段から短く切っておき、伸びていないかこまめにチェックしましょう。

4. 手をよく洗う

細菌は手指から感染します。こまめな手洗いをして、手を清潔に保つことで、皮膚の感染症だけでなく、風邪やインフルエンザなどのあらゆる感染症の予防につながります。